

# 特定非営利活動法人ナントンゴ・プロジェクト

2019年4月-2020年3月



## 活動報告

特定非営利活動法人ナントンゴ・プロジェクトは、皆様の温かいご協力に支えられ、活動9年目も、多くの方々に手作り作品を通してウガンダ共和国の魅力を紹介することができました。しかしながら、世界中の誰もが新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける現在、ナントンゴ・プロジェクトとしても、社会の変容に即して、安全を最重視する方向に活動方法を変えて行く必要があります。同時に、日本を含めて世界中の経済状況が深刻に悪化する中で、ウガンダの生産者も危機的状態に陥ることが予想されますので、支援の内容をこれまで以上に充実させなければなりません。ウガンダの生産者、日本の皆さん、双方に希望を持っていただけるよう、常に最新の状況を判断し、活動方法を模索して参ります。

## 年間活動記録 (2019年3月-2020年4月)

自主開催イベント			
月	日	イベント名	場所
5	18	ナントンゴ・カフェ&マルシェ (アフリカン・ファッション祭り)	自由の庭(葛飾区立石)
9	21	ナントンゴ・カフェ&マルシェ (秋のアフリカ祭り・ワークショップ)	自由の庭(葛飾区立石)
10	13	手作り会	自由の庭(葛飾区立石)
12	21	ナントンゴ・カフェ&マルシェ (アフリカのクリスマス・ワークショップ)	自由の庭(葛飾区立石)
参加イベント			
4	6	アフリカン・フェスティバル	横浜赤レンガ倉庫
7	4-9	巴里祭に寄せるアート展	神楽坂セッションハウス
8	29-31	DIYショー	幕張メッセ
9	28	すずかけひろば	すみだ女性センター
11	2-4	ちばZoo フェスタ	千葉市動物公園
11	29-12/4	ノエル展	神楽坂セッションハウス
ウガンダ訪問			
2	5-15	手芸トレーニング、ルブゴ作品作り、ミーティング等	カンパラ

## ナントンゴ・カフェ&マルシェ

葛飾区立石の空き家を改装したフリースペース「自由の庭」で開催するナントンゴ・カフェ&マルシェは、2016年12月に初めて開催し、2019年12月まで、不定期に、通算19回開催しました。ナントンゴ・プロジェクト会員らによるインドカレーのランチや、南アジア、アフリカ産品、北海道等日本各地からの直送品の販売と手作りワークショップを行い、他団体と協力し、絵画作品の展示コーナー、マッサージや占い等の癒しコーナーも設け、一般のお客様がゆっくり、長時間滞在して楽しめる場所作りに努めました。利用者数も安定し、イベント内での物販売上も前年を上回り、盛況だっただけに、イベント開催の自粛が要請されている現在の状況は残念です。

## ルブゴ(樹皮布)商品開発

主催したカフェの他に、出展参加したイベントも概ね盛況で、特に8月に幕張メッセで行われたDIYショーでは、ウガンダ特有の素材であるルブゴ(樹皮布)の展示に力を入れ、兵庫県三木市の老舗刃物メーカーから、オリジナルの彫刻刀ケースの注文を受ける事ができました。

2月のウガンダ訪問の際に、試作品を持参し、現地のミンシン職人に縫製を依頼し、サンプルとして15点の完成品を持ち帰り納品することができました。



## ウガンダでの活動

2月6日から15日まで理事長がウガンダを訪問し、ナントongo・グループの女性達との手芸トレーニングや、新商品開発の為の打合せを行いました。生産者達に支払った金額は制作費と材料費合わせて約7万5千円で、前年より15%増加しました。ウガンダでバッグ製造を行う株式会社RICCI EVERYDAY（リッチーエブリデイ）からは、昨年度、初めてリサイクルマスコットシリーズの注文を受けましたが、チンパンジーが人気となり、今年度も再注文を2度受ける事ができました。これに応じる為、現地で2日間をチンパンジー作りの練習に充てました。手足の縫い付け方、耳の縫い付け位置等の細かな改善を行い、持ち帰った作品を納品する事ができました。作品はRICCI EVERYDAYのオンラインショップに出品され、完売する程好評を得ています。

ウガンダの首都カンパラでは3月後半から、期限未定でロックダウンが行われています。外出制限や交通機関停止の為、作品を日本へ発送する事ができませんが、生産者達には、日本のお客様が作品を心待ちにしている事を伝えてあります。希望を持って作品作りに取り組んでいるとのことです。



## UWECーエンテベ動物園

ウガンダ野生生物保護センター（UWECーエンテベ動物園）は、ウガンダ国内外からの観光客に人気の動物園であるだけでなく、野生生物研究の重要な拠点で、密猟者によって負傷した野生動物を保護するセンターでもあります。3月27日以降、無期限で休園に入り、入場料収入を得る事ができない状況です。



ナントongo・プロジェクトはUWECで飼育されているハシビロコウ個体の写真及び名前入りのTシャツをデザ

インし、日本で販売し、ロイヤリティを支払う事で、UWECの動物保護の活動に貢献したいと計画し、UWECから同意を得ることができました。再開後の千葉市動物公園やインターネットを通して販売する予定です。

## **お願い**

世界中が未曾有の危機に直面している今、特にウガンダのような発展途上国では医療制度や収入補償が整わないまま交通機関を止められ、移動を制限され、平常時でさえ、収入が不安定な生産者達は非常に心配な状況にあります。けれども、ウガンダのメンバーは、問題が去った時に、作品を日本に送る事を楽しみに、作品作りに励んでいます。ナントゴ・プロジェクトとしても不自由ではありますが、皆様や生産者と気持ちを一つにして、危機を乗り越えて活動を続けて参りたいと考えています。

2020年度もサポーター会員として、ナントゴ・プロジェクトを応援していただけますようお願い申し上げます。下記、銀行口座に会費（一口1,000円、法人会員は一口5,000円）をお振込みください。振込み手数料はご負担ください。

### ・ゆうちょ銀行

記号 10570 番号 54604251 トク)ナントゴ プロジェクト

(銀行からお振込みの際は下記内容をご指定下さい)

店名：〇五八 (読み：ゼロゴハチ) 店番：058 預金種目：普通預金 口座番号：5460425

### ・ジャパンネット銀行 店番号 002 すずめ支店 預金種目：普通預金 口座番号：4604950